

遠野長寿だより



思い出の一枚 ～ 長寿庵 地域交流会 より ～

社会福祉法人とおの松寿会 経営の基本理念

地域の中で高齢者が、安全で快適な生活が送れるよう支援するため以下を実現し、地域と共に自らも持続発展していく。

- 1 地域の一員として、地域に貢献する。
- 2 地域に開かれ、地域に信頼される。
- 3 利用者が尊厳を持ってその人らしい自立した生活が送れるよう支援する。
- 4 常に利用者の立場に立ち創意工夫して行動する。
- 5 対人援助業務を通じ、人間として成長する場を創ると共に、安定した雇用を創出する。



まっちゃん
(早池峰松頭四手丸)

社会福祉法人とおの松寿会

○ URL ・ <http://www.t-chouju.jp>

○ E-mail ・ t-chouju@tonotv.com

○特別養護老人ホーム遠野長寿の郷 老人短期入所施設遠野長寿の郷 老人デイサービスセンター長寿園
生活支援ハウス長寿園 居宅介護サポートセンター長寿園

〒028-0541 岩手県遠野市松崎町白岩18-7 TEL 0198-63-1770 FAX 0198-63-1815

TEL 0198-63-1816(デイサービスセンター長寿園)

○養護老人ホーム長寿の森 吉祥園 デイサービスセンター長寿の森 踊鹿 ヘルパーステーション長寿の森

〒028-0501 岩手県遠野市青笹町糠前9-7-67 TEL 0198-62-2028(吉祥園) FAX 0198-62-0759

TEL 0198-62-0755(踊鹿)

○グループホーム 長寿庵 小規模多機能型居宅介護事業所 長寿庵 在宅介護支援センター遠野

〒028-0521 岩手県遠野市材木町2-22

TEL 0198-63-1328 FAX 0198-63-1338



《特集コーナー》



とおの松寿会3施設の夏祭り

7月、社会福祉法人とおの松寿会の3施設で夏祭りが開催されました。各施設の実行委員のメンバーは入念な準備をおこない、当日に備えました。長寿の森と長寿庵は7月21日(土)に、長寿の郷は7月28日(土)に夏祭りを開催しました。各施設、自分たちの施設の特色を上手く活用し祭りを成功させました。各施設の夏祭りの様子をご覧ください。

長寿の森夏祭り



長寿の森では、地域の方々の協力を得て夏祭りを行いました。太鼓やバンドの演奏、マブリットキバによるショー。屋台は焼きそば、豚汁、くじ引き等の屋台で利用者も楽しめました。



長寿庵夏祭り



長寿庵では、地域交流会として、普段からお世話になっている地域の方々と利用者が一緒になってジンギスカンや職員によるフラダンスを見て、楽しめました。楽しい雰囲気が伝わります。



長寿の郷夏祭り



長寿の郷では、松崎8区や児童館、北小の協力で最高の祭りができました。屋台もクレープやかき氷等のメニューが売られ子供たちも喜んでいました。



特別養護老人ホーム 遠野長寿の郷



菖蒲
山吹

海を見に釜石へレッツゴー！
天気が良いから遠くまで見える
(≥□≤)



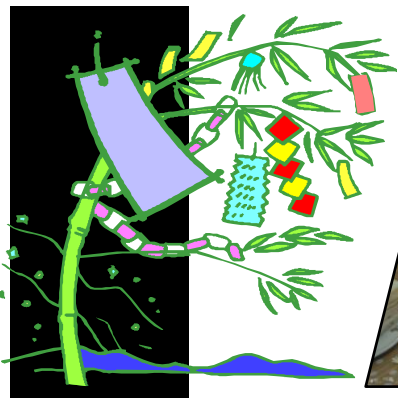
夏にはやっぱりかき氷が一番～！
冷たくて美味しい(。>Δ<)。

さあ畑に行こう！
たくさん収穫出来て満足
(#^ω^#)



紺町
柑子

サンドウィッチを作ってピクニックに
出掛けよう！＼(^o^)ノ





ショートステイ

茅町

風船バレー



VS



試合を終えて、「ハイ、ピース♪」

7月、茅町では風船バレーを行いました。
2チームに分かれて、風船を落とさないようにパス！
思いもよらない場所に、フワフワと飛んでいく風船を
追って、白熱した試合になりました。

デイサービス長寿園

「遠野史跡ゆっくりドライブ」



ゆっくり遠野の観光地を見たいという利用者さんの希望があり、曲がり家の中を見学にふるさと村までドライブにでかけてきました。その時の様子をご覧ください。



曲がり家の中はヒンヤリとかやぶきの独特の匂いが、楽しかった懐かしい昔にもどてくれました。



「おらほの昔のえもこうだったアー ただ冬はさむくてナー」子供の頃を思い出しているようです。



魔よけのわら人形の大きさにビックリし喚声をあげています。

「吉祥園 運動会」

7月24日、長寿の森吉祥園では毎年恒例の大運動会が開催されました。利用者者の皆さんは赤組と白組に分かれ優勝を目指し、いつもとはまた違った表情で運動会を楽しまれています。また、ボランティアとして青笹保育園と土淵中学校に来ていただき、保育園児のお遊戯や中学生の応援などを披露してもらいました。利用者者のみなさんは、園児と中学生と触れ合うなかでも良い表情をしながら楽しんでいました。



応援団長です。



青笹保育園との交流



踊鹿の毎年恒例行事である流しそうめんを今年も行いました。今年は、青笹地区の小学生10名と保護者の方で総勢45名で行いました。利用者者の皆さんも子供たちと一緒にためか、いつもよりたくさん食べておりました。また今回は、流しそうめんだけでわなく子供たちと一緒にたてスイカわりも行い、とても好評でした。子供たちの声を聞いたり、見たりして、利用者の方はニコニコと笑顔で過ごされており、利用者、職員全員満足のできた行事でした。青笹地区の子供たちとの交流は今後も様々な行事を企画し継続していきたいと思えます。

「流しそうめん＆蓮の花」



附馬牛町の蓮の花



大好評の流しそうめん



地域密着型サービス拠点 長寿庵

小規模多機能型事業所長寿庵

グループホーム長寿庵



「利用者さんの夢叶えます」

長寿庵では利用者の方の要望を聞き、その方の夢を叶えるという企画を実施しています。

今回は、菊池ハルさんのご要望で「8年前、昔住んでいた実家が火事になり、今は新しい家が建ったが、一度も行ったことがないため、行ってみたい」とのことだったため、ハルさんと一緒に、釜石の実家へと行ってきました。

ハルさんの実家は、今は立派な家が建っており、中で仏壇を拝ませて頂き、親戚の方とも会って、いろいろとお話をしました。

ハルさんからは「昔とは変わっていたけど、親戚にも会えたり、行けてよかった」とのお話を頂きました。

長寿庵では、今後もこの企画を継続し、少しでも利用者さんの夢を叶える手助けができればと思います。

「まるまつ外食」

8月上旬、みんなのお楽しみである外食をしに、バイパスにある「まるまつ」へ行ってきました。

利用者のみなさんは思い思いに自分の食べたいものを注文し、丼物・お寿司・おそば等さまざまなごちそうが机に並びました。

食べ終わった後は「ここ初めて来た、おいしかった」「たまにはこういうのもいいねえ」などとおっしゃっており、喜んで頂けたかと思えます。



「遠野まぬけ節に参加しました」



8月4日、「第19回遠野まぬけ節フェスティバル」に、「グループホームのゆかいな仲間たち」の一員として参加してきました。

参加団体が趣向を凝らした衣装や仮装で列を組んだ中、長寿庵では「AKB48」に扮して参加し、みごと団体の準優勝をいただきました。

今後もさまざまな仮装をして、みなさんに楽しんでいただければと思いますので、来年まぬけ節にお越しの際には、ぜひ「とおの松寿会」と「グループホームのゆかいな仲間たち」をよろしくお願いいたします。



利用者さん紹介



「利用者さん紹介」をお届けします。
このコーナーでは、利用者さんと会話をしながら、好きなもの、趣味、今思うことなど、幅広くご紹介していきます。

今回の「利用者さん紹介」は、

小規模多機能長寿庵に通所されています「青柳チエ」さんです。

施設では職員や利用者さんから「先生」の愛称で呼ばれ親しまれています。旦那さん思いの笑顔がとても素敵な方です。

お名前は？

青柳チエ（あおやぎちえ）です。

生年月日とお歳は？

大正十五年五月二十八日生まれの八十六歳です。

小規模多機能長寿庵に通所して何年くらいですか？

平成十九年五月の長寿庵が開所した時から通所し、五年と数か月が経ちました。

出身地どちらですか？

遠野市上組町です。現在も上組町に住んでいます。

お仕事は何をされてましたか？

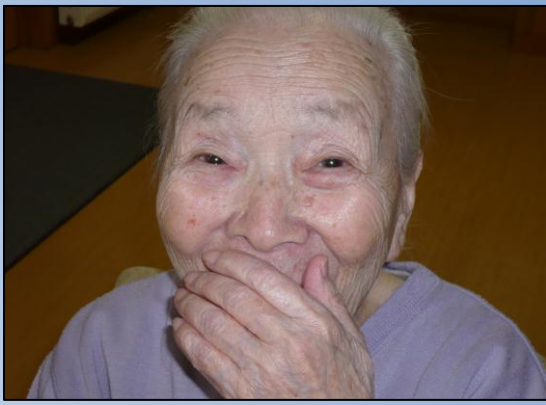
十七歳の時に遠野女学校を卒業し、岩手県大槌町吉里吉里で助教諭をしていました。その後、岩手大学を卒業し遠野市附馬牛町にある市立附馬牛小学校の教諭を務めました。五十七歳の時に務めていた岩手県釜石市立甲子小学校を退職し現在に至ります。結婚は二十七歳の時に今の旦那さんとしました♡

趣味は何ですか？

歌を歌ったり、踊ったりするのが好きです。教諭をしていたこともあり、子供が大好きで一緒に遊んだり接していることが好きです。旦那さんと一緒に買い物を楽しむことも好きです♡

施設での楽しみは何ですか？

利用者さんや職員と会話したり、音楽に合わせて踊ったり歌ったりすることが楽しみです。保育園や地域の子供たちが長寿庵に訪問するイベント等も楽しみにしています♪



小規模多機能長寿庵
青柳 チエさん

介護主任から

青柳チエさんに一言



長寿庵
介護主任
佐々木 恵美子

青柳チエさんを普段は「先生」と呼ばせていただいています。長年教職に就いていた方なので気持ちはいつも先生です。子供が大好きで保育園児や小学生を見ると大きく手を広げて抱き寄せ「なんてかわいいこと！」と笑顔で話します。歌も大好きです。私が小学生の頃、一つ上のクラスを受け持っていました。その頃の様子ですがチエさんがオルガンを弾いてみんなで歌いながらいっぱい笑顔を生徒に見せていたのを覚えています。チエさんはご主人が一番好きな人なのでしょう。「おとうさんは？」とよく聞かれます。長寿庵開所記念の食事会では満面の笑みでご主人と写真を撮りました。

「ようよう」まで来たりしが人目にわからぬそのうちにはよう会いたいのじやのう」という歌舞伎のセリフが口癖です。最近は眠っている時間が長くなりましたが長寿庵で楽しみなが元気で長生きしましょう！



レクリエーション活動にて



長寿庵屋内にて



アニマルセラピーにて

